

小・中学校の学校司書の必要性和現在の配置状況について 鈴木 健嗣 議員

問 学校図書館司書の役割は、非常に重要であると考えられている。教育行政方針に学校図書館司書を増員するとしているが、現在の配置状況と具体的な仕事内容について問う。

答 平成28年度の1名から令和5年度は5名を配置し、令和6年度にはすべての小・中学校に巡回支援を行うため、新たに3名を増員し、8名を配置して1名が2校を担当し、1校当たり週2回程度定期的に巡回支援を行って参ります。学校図書館の運営の改善及び向上を図り、司書教諭や図書担当教諭と連携相談し、図書委員と協力しながら、本の登録、展示、蔵書点検、調べ学習等の授業支援、団体貸出等の学校図書館の運営支援を行って参ります。

県域水道一体化問題について

丸谷 利一 議員

問 能登半島地震の教訓は、自己水源の有益性である。北郡山浄水場を廃止することは、地震対策を考えても有益ではない。老朽管の耐震化も課題であるが、地下水源の確保は地震や濁水対策を考えても市民にとってかけがえのない貴重な財産を守ることになる。従って、自己水源を廃止する県域水道一体化には参加すべきではないが？

答 断水の原因は、非耐震管路が広範囲にわたって被害を受けたことが一番大きな原因で、いかに早くご家庭の蛇口から水を出すか、これは水源という問題より水道管をいかに耐震化し強くしていくかが大事と考えています。
・他の質問項目：モンスターペアレントと行政の対応について

県域水道一体化について

北野伊津子 議員

問 北郡山浄水場の廃止について、市民に広く知らせていない。水が変わることも含め周知が必要。市長は、市民説明会の開催をするべきだと思いが考えを問う。

答 奈良県広域水道企業団設立準備協議会では、同企業団設立に向け参加団体において各種協議を行っているところです。企業団の方向性が一定程度固まることを前提に、市民説明会を開催し、企業団の方針を詳細かつ丁寧に説明したいと考えています。

・他の質問項目：障がいがあっても安心して暮らせるまちづくりについて

①防災機能強化の推進について

②定住促進について 村田俊太郎 議員

問 ①避難所となる小中学校体育館へのエアコン設置についての見解は？また、感震ブレーカー等の設置を進める自治会に対し、自主防災組織活動事業費補助金の増額の見解は？②婚活に関するお考えは？

答 ①避難所利用、熱中症対策として必要性は認識しています。電気設備増設や断熱工事等で多額の費用も必要なため、今後国の動向や近隣各市の状況も参考にして検討してまいります。自主防災組織の活動事業費補助金の補助上限額の増額につきましては、予算の範囲内で前向きに検討してまいります。②総合計画の市民意識調査などのアンケートに、婚活に対する公的支援についての設問を設けるなど、ニーズ把握について検討してまいります。

①ゴミの削減・資源化について②子育てしやすい環境について 河田 和美 議員

問 ①使用済み紙おむつの再生利用を踏まえた、新ゴミ処理施設建設について市長の見解は？②1か月児・5歳児健診実施のお考えは？児童ポルノ等性被害を予防するAIを利用したアプリ「コドモモ」導入のお考えは？

答 ①新ゴミ処理施設は、持続可能な社会の実現のため環境に配慮した取組みを進めていきたいと考えていますが、社会の変化や技術の進歩等を見据え、延命化工事も含め検討していきたいと考えています。②1か月児健診は導入に向け検討します。5歳児健診は保育園幼稚園での日常生活から発達相談など支援につなぐ体制を取っており、取り急いで実施する予定はありません。「コドモモ」は、その有効性について今後研究を進めたいと考えております。

①市民の健康増進について②街のバリアフリーについて 福田 浩実 議員

問 ①市民の健康診断受診率をアップさせ、健康づくりに励むことで、医療費や介護費の抑制につなげる「健康マイレージ」の導入は？②城ホールの温水洗浄便座設置の予定は？法改正による市道、県道踏切の誘導表示設置予定は？新年度の登城サポート事業計画は？

答 ①今後、健康マイレージ導入も視野に入れながら、商品券等地域活性化策とも連携して、より多くの市民が参加したくなるような企画内容を検討してまいります。②城ホールの温水洗浄便座は令和7年度の設置を予定しています。踏切道等のバリアフリー化は交通状況や地元要望等を踏まえ今後も可能な箇所から対策を進めます。登城サポートは新年度の4月下旬から5月上旬に実施予定です。